令和６年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
数　学	基本数学	1	１－１

１．学習の到達目標

小学校から中学校の単元・数学Ⅰの単元を中心に、基本的な計算問題や文章問題を復習し、上級学校進学や就職試験に向けた、基礎学力の向上を図る。また、身近な問題や話題を取り入れ数学への興味・関心を持たせる。色々な問題を解いて、様々な考え方や想像力を身につける。除法の均等割りの考え方における平等の意識など、数学を通じて人権意識を高めることに努める。

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	１．One week トライアル０１ （基礎力診断テスト） マナトレ【標準編】 ２．四則演算（基礎・応用） ３．小数・分数の四則演算（基礎・応用） ４．正負の数の四則演算 ５．比の値	・基礎力診断テストの結果より小・中学校の単元において復習が必要な部分を授業で取り扱い習得する。 ・マナトレを利用して、中学校までの計算の基礎を復習する。 ・多くの問題を解くことによって、計算力を養い、応用問題を解くことで実力をつける。
２学期	６．One week トライアル１１ （基礎力診断テスト） マナトレ【標準編】 ７．割合・単位変換 ８．速さ ９．累乗・平方根 10．有理数・無理数の計算	・One week トライアルと基礎力診断テストを通して中学校の単元で復習が必要な部分を授業で取り扱い習得する。 ・小学校算数の量と数の単元の復習。 ・量の考え方・表記・量の比較の考え方とその基礎を身につけ、基本を再確認する。 ・有理数・無理数の数の概念を再確認する。
３学期	11．One week トライアル １２ （基礎力診断テスト） 新編数学Ⅰ 12．データの分析	・One week トライアルと基礎力診断テストを通して中学校・数学Ⅰの単元で復習が必要な部分を授業で取り扱い習得する。 ・統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理・分析し傾向を把握できるようにする。

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	定期考査・確認テスト・課題提出・授業に取り組む姿勢によって評価する。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	数学における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し身に付ける。各単元における基本的な演算方法や定理を習得し、活用することができる。	事象を数学的に考察し、数学的知識・技能を応用して問題に取り組む姿勢や議論の方法を身につける。	数学の論理や体系に関心を持つとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用しようとする授業に取り組む姿勢を身につける。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	進路マップ　マナトレ【標準編】(Benesse)　新編数学Ⅰ（啓林館）
副　教　材	One week トライアル 01，11，12 （Benesse）　ステップアップノート数学Ⅰ（啓林館）